



# イーサネット OAM を使用した Dying Gasp

Dying Gasp は、最後の通知であり、電源が切れそうになったときにデバイスによって送信される信号です。デバイスはピアデバイスにアラート信号を送信し、ピアデバイスは電源関連の問題を特定して対処します。

イーサネットの運用、管理、保守 (OAM) は、イーサネットネットワークを監視および管理する一連のプロトコルです。イーサネット OAM が有効になっているインターフェイスの場合、デバイスはイーサネット OAM プロトコルを使用して Dying Gasp メッセージを送信します。ローカルデバイスに電源障害があることをリモートピアデバイスに通知する、イーサネット OAM Dying Gasp パケットの生成をサポートしています。

このタイプの状況はベンダー固有です。状況に関するイーサネット運用、管理、保守 (OAM) 通知がただちに送信される場合があります。

- [Dying Gasp サポートの前提条件 \(1 ページ\)](#)
- [Dying Gasp サポートの制約事項 \(1 ページ\)](#)
- [イーサネット OAM を使用した Dying Gasp \(2 ページ\)](#)
- [OAMPDU の設定 \(2 ページ\)](#)

## Dying Gasp サポートの前提条件

- イーサネット OAM は、L3 インターフェイスでデフォルトで有効になっています。

Dying Gasp 機能は、以下のコマンドを使用して無効化できます。

```
Router(config-if)#ethernet oam mode passive
```

次の CLI コマンドを使用して再度有効にできます。

```
Router (config-if)#ethernet oam mode active
```

- イーサネット OAM は、電力損失がある場合にのみ送信されます。

## Dying Gasp サポートの制約事項

- Power Failure Dying Gasp 機能は、C8355-G2 ルータでのみサポートされています。

- C8355-G2 ルータの Power Failure Dying Gasp は、イーサネット OAM パケットの送信のみをサポートしています。

## イーサネット OAM を使用した Dying Gasp

IEEE 802.3ah で定義されている OAM 機能の 1 つにリモート障害表示があります。これは、品質の低下が原因で発生するイーサネット接続の障害の検出に役立ちます。イーサネットの運用、管理、保守 (OAM) プロトコルは、障害状態を示すために OAM プロトコルデータユニット (PDU) の特定のフラグを送信します。この機能はベンダー固有であり、C8355-G2 ルータでサポートされています。状態に関する通知は、デバイスの電源が切れそうになっていることを示すために、即座に継続的に送信される可能性があります。

## OAMPDU の設定

C8355-G2 ルータの Dying Gasp 機能を使用すると、OAMPDU フレームで **Code** フィールド値を設定できます。設定できる値は次のとおりです。

- **Information** : OAM パッケージがローカルまたはリモートの情報データを転送していることを示します。0x00 は情報 OAMPDU を表します。
- **Organization specific** : これがベンダー専用であることを示します。各ベンダーは、このコードを使用して、カスタマイズされたデータを伝送できます。0xFE は、組織固有の OAMPDU を表しており、OAMPDU のデフォルトタイプ設定です。

## 情報 OAMPDU の設定

```
Router# enable
Router# configure terminal
Router(config)# interface GigabitEthernet0/0/0
Router(config-if)# ethernet oam dying-gasp type information
Router(config-if)# exit
Router(config)# exit
Router#show ethernet oam status interface GigabitEthernet0/0/0
GigabitEthernet0/0/0
General
-----
Admin state:          enabled
Mode:                 passive
Type:                 information
PDU max rate:        10 packets per second
PDU min rate:        1 packet per 1000 ms
... ..
```

## 組織固有の OAMPDU の設定

```
Router# enable
Router# configure terminal
Router(config)# interface GigabitEthernet0/0/0
Router(config-if)# ethernet oam dying-gasp type organization
Router (config-if)# exit
Router(config)# exit
Router# show ethernet oam status interface GigabitEthernet0/0/0
GigabitEthernet0/0/0
General
-----
Admin state:          enabled
Mode:                 passive
Type:                 organization
PDU max rate:        10 packets per second
PDU min rate:        1 packet per 1000 ms
```



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。